

授業概要（シラバスより）

- 本講義では、公共政策全般についての基礎知識を学び、皆さんの理解を深めることを目的とする。
- ~~授業は教場におけるものと、オンデマンドのものとの（原則として）交互に行う。~~
→フルオンデマンドに変更（教場授業が不可能なため）
回によりリアルタイム授業も検討（エラーが出るリスクを検討）
- 授業の到達目標
 - 本講義では、公共政策全般についての基礎知識を学ぶ。
 - まずは、受講者が、公共政策に関して、明確な視点やツールに基づいて議論できるような能力を身につけることを目標とする。
 - さらに、より能力のある学生には、具体的な政策課題について政策原案を作成し提案できる能力を身につけるところまで到達してもらいたい。

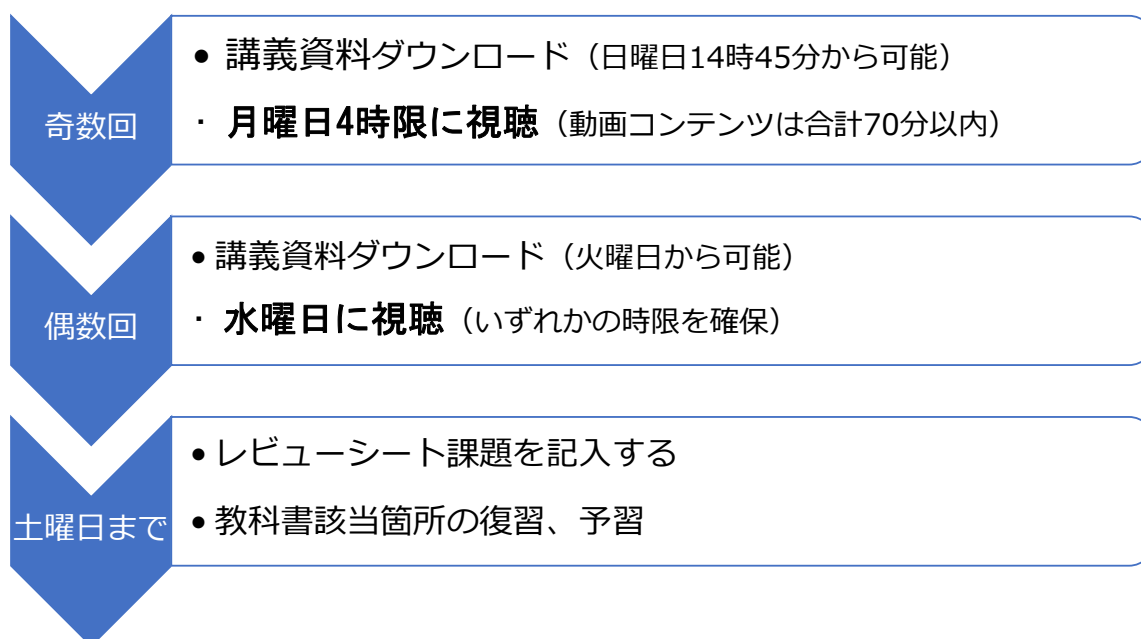
成績評価方法（変更後）

- **1. レビューシート 60点**
 - 偶数回授業の中で、レビューシートに書いて頂くお題を3つ提示。
各100字以内で記入（内容あっていれば50字でも可）
 - 出席点とあわせて5点を付与
 - 5点×12回＝60点満点
- **2. レポート 40点**
 - 6月22日にレポートテーマ（課題）を出題
 - 提出期限：7月27日（月）23時55分
- 合計100点満点

授業スタイル

- 月曜日4時限（14時45分～）奇数回授業
 - レジюмеは24時間前からアクセス可能（初回のみ別）
- 水曜日（0時から視聴可能） 偶数回授業
 - レジюмеは24時間前からアクセス可能
 - レビューシート記入
 - 基本的に語句説明
 - 3つの語句をそれぞれ100字以内で解説
 - 解説すべき3つの語句については動画の中で出題
 - 奇数回、偶数回の授業をすべて視聴完了していないとレビューシートへの記入はできないように設定
 - 締切は土曜日中を強く推奨（日曜日23時55分まではシステム上提出可）
 - 第24回のみ7/31金曜日中を強く推奨（システム上は8/1土曜日23時55分まで可）

推奨する受講スタイル



おことわりとお願い

おことわり	お願い
<ul style="list-style-type: none"> • 動画コンテンツの多くは、2019年までにスタジオで収録 • 授業回数縮減に伴い、大幅に再編成 • →動画の中で「第〇回」というのが合っていない箇所が多くある。 	<ul style="list-style-type: none"> • 本講義は4単位科目 • 2単位科目の倍の時間の学習は当然必要 • 動画をすべて見ていることを前提として単位付与 • (昨年の例：視聴記録を残すために とりあえずクリック→ Part1 23:12, Part2 23:13, Part3 23:15という学生数名→視 聴していないと判断し評価)

授業の予定

月曜日4時限			水曜日～		
1	5/11	公共政策とは何か、アジェンダ設定1	2	5/13	アジェンダ設定2
3	5/18	政策問題の構造化	4	5/20	ゴミ缶モデルと政策の窓
5	5/25	2-4回授業の具体例	6	5/27	政策決定と合理性
7	6/1	政策決定と利益	8	6/3	政策決定と制度、アイデア
9	6/8	6-8回授業の具体例	10	6/10	公共政策の手段
11	6/15	公共政策の手段の具体例/地方政府 1	12	6/17	地方政府 2
13	6/22	地方政府の具体例	14	6/24	公共政策の実施
15	6/29	公共政策の実施の具体例/立法過程① 1	16	7/1	日本の立法過程① 2 省庁内過程・政府内過程
17	7/6	省庁内過程等の具体例/立法過程② 1	18	7/8	日本の立法過程②与党内過程・政官関係
19	7/13	与党内過程の具体例/立法過程③ 1	20	7/15	日本の立法過程③官僚制
21	7/20	日本の立法過程④国会内過程	22	7/22	公共政策の評価
23	7/27	20-22回授業の具体例	24	7/29	ガバナンス

教科書について

【教科書】

秋吉貴雄・伊藤修一郎・北山俊哉著

『**公共政策学の基礎**（新版）』
（有斐閣、2015）

授業形態が変更になったことによる教科書の変更はありません

【準教科書】

中島誠著『立法学（第3版）』

【参考文献】

曽我謙悟著『行政学』

ヤン＝エリック・レーン著
『テキストブック政府経営論』

稲継裕昭著『地方自治入門』

「問題」の把握

- 何が問題かの把握
- 例) 金欠
 - 問題状況の把握…容易
 - 何故その状況に陥ったのかの把握
 - 支出が多い？
 - 食費
 - 携帯電話代
 - 交際費…飲み会が多すぎる
 - 収入が少ない？
 - お小遣いが足りない
 - アルバイトを減らした
 -
 - 問題の要因は多岐にわたる
 - →個人が解決すべき「問題」

公共的問題 例えば・・・

- 自然災害
 - ・ 台風被害、豪雨被害、地震被害、干ばつ被害
- 医療問題
 - ・ 医療費の負担、高額医療費、病院の偏在
- 格差、貧困
 - ・ ワーキングプアー、子どもの貧困、生活保護
- 社会保障
 - ・ 消えた年金、年金財政、セーフティネット
- 食や住宅の安全
 - ・ 食品偽装、食品表示偽装、建築確認偽装

「問題」と「課題」

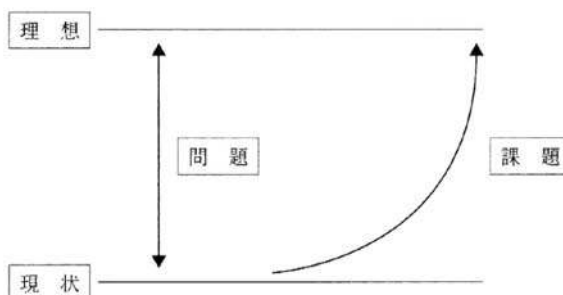
「問題」と「課題」

日常生活では？ 政策論では？

「問題」＝理想と現状のギャップ⇒状態
認知・認識が必要。

「課題」

＝解消が必要なギャップを縮めること
⇒行動の方向と量
(ベクトル)



新川達郎編「政策学入門」20頁（真山達志）

公共政策とは

- 「公共政策」 = 「公共」 + 「政策」
- **公共的問題**を解決するための、解決の
 と
- **公共的問題**
 - 社会で解決すべき問題と認識された問題
 - =

「公共政策」とは何か

- 「の知識」と「の知識」（Lasswell）
- の知識：政策過程の各段階のプロセスに関する知識
「政策過程論的知識」
誰がどのように政策を決定するか？
→ 政治学、行政学
- の知識：現実の政策決定において投入される知識
「政策論的知識」
個別領域の専門知識
→ 法律学、経済学、社会工学

「コンピューターで言えば、
inの知識はアプリケーション、ofの知識はOS」

↓

ofの知識によって、inの知識をどのように投入すれば
よいか明らかになる

公共政策の多様な表現

法律や条例

ex 環境基本法、大気汚染防止法



ex 児童手当制度法に基づく 措置

行政計画

ex 食育推進基本計画

行政命令

ex 航空安全に関する改善命令

政府首脳部の演説や発言

政策問題の複雑性

① 全体 性

個別の政策問題は、しばしば他の政策問題と関連しているシステムとしての問題（例：男女共同参画問題）

② 性

ある政策問題の改善が、他の政策問題の悪化につながるトレードオフ（例 観光開発 と 地域交通）

③ 主観 性

政策問題は、しばしば様々な解釈（定義）を生む多様な立場での多様な見解（例：若年女性の貧困問題）

④ 性

政策問題の構造は絶えず変化している

「要因＋要因間の関連」の時間的变化

（例：地域観光振興。黒川温泉、熱海温泉）

多様なアクターの政策への関与

- 官僚（行政）
 - 政治家
 - 委員会所属議員
 - 政党内部
 -
 - メディア
 - 専門家・シンクタンク
 - 市民
- 相互の利害調整としての政策決定

公共政策の階層性

政策

特定の課題に対応するための「将来像や基本方針」

解決の基本的な方向を規定

ex 活力のある農業の育成



政策で提示された将来像や基本方針を実現するための
「具体的方針や対策」

政策をより具体的な目標の形にしたもの

ex 農業の担い手の確保、農産品の高付加価値化

事業

施策で提示された具体的方針や対策を実現するための
「具体的な手段や活動」

問題解決のために実施する手段や活動

ex 新規就農者への資金援助、技術支援、納涼就労者の法人化への支援

公共政策の目的手段関係

政策、施策、事業の階層間の目的手段関係、連鎖

政策：活力のある農業の育成

施策：農業の担い手の確保、農産品の高付加価値化

事業：新規就農者への資金援助、
技術支援、納涼就労者の法人化への支援

目的

手段

目的

手段

政策評価の段階で重要になる

公共政策の構成要素

①目的

公共政策によって目指す状態/目的設定による手段選択

cf 目標：目的を具体的な形で示したもの

目的・目標設定…価値判断の問題が付随

②

目標集団（となる特定の住民、市場）

③手段

具体的な行動案

直接供給・直接規制/誘引—誘導型、誘因型/情報提供

④権限

政府活動に対する（法による）権限

⑤

政府活動に対する資金

新型コロナウイルスの状況

- 世界の感染状況
Johns Hopkins COVID19 Map
 - <https://coronavirus.jhu.edu/map.html>
- 国内の感染状況
- 東洋経済オンライン
 - <https://toyokeizai.net/sp/visual/tko/covid19/>
- Yahoo 新型コロナウイルス感染症まとめ
 - <https://hazard.yahoo.co.jp/article/20200207>
- 各地で作成されているシビックテックによる感染動向
 - (オープンデータをダッシュボードに。作成には多くのシビックテッカーが参加。協力者には台湾のオードリー・タン氏も)
 - 東京都
 - <https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/>
 - 大阪府
 - <https://covid19-osaka.info/>
- 新型コロナウイルス対策ダッシュボード
(鯖江市のjig.jp福野泰介氏作成)
 - <https://www.stopcovid19.jp/>
- 山中伸弥氏による新型コロナウイルス情報発信
 - <https://www.covid19-yamanaka.com/index.html>
- 国別感染者数の推移
(2月ごろの状況を見ると隔世の感があります
時期により、武漢→クルーズ船→韓国→イタリア→欧州→米国)
 - <https://public.flourish.studio/visualisation/1438279/?fbclid=IwAR2fCKf2lZKfvdDQYURvDDy5-PcXAvN-rphyXL1KMc84EGLc01B5kg3wMcg>

恐竜博物館とは

1 福井は日本有数の恐竜化石産地

- 1982年、福井の女子中学生が肉食恐竜の歯を拾ったのをきっかけに、恐竜化石発掘調査が開始
- 平成元年から平成22年まで継続的に調査が行れ、今では全国で発掘された恐竜化石の8割が福井産

2 福井で発見された恐竜

- 日本で学名の付いている恐竜4種のうち、3種は福井県で発見
- さらに新種と考えられる別の2種もあり、現在研究中

3 恐竜博物館

- 2000年に、黒川紀章建築設計事務所のデザインにより、恐竜博物館が誕生
- 全身骨格40体(うち6体は実物)を展示し、世界三大恐竜博物館の一つと言われる。
- 中国・タイとの共同発掘調査の実施、国際シンポジウム開催など世界の恐竜産地や博物館とのネットワークも多数



フクイラブトル



フクイサウルス



フクイティタン

ドロマエオサウルス類
(研究中)イグアノドン類
(研究中)

行政営業、行政ビジネスという考え方

これまでの考え方

- 新聞やテレビに有料広告を掲載する。
- イベントを企画会社に委託して実施する。
- ポスターの制作をデザイナーに注文する。
- プロのアドバイザーを雇う。
- お金を払って地域を舞台にした映画を制作する。

新しいやり方（行政営業・行政ビジネス）

- 行政と民間が共同でプロジェクトを行い、地域の課題を解決すること

新しいやり方を実践するポイント

- 発注行政からの脱却
- 「顧客」の再構築

地域資源を活かす具体的方法

- 企業とのコラボレーション

※企業等との経済活動の中で、福井の地域資源の活用を働きかける。